

調査概要

調査名	70代のマッチングアプリ利用に関する調査レポート
調査主体	THE SINGLE編集部
調査対象	マッチングアプリを利用したことのある70代の男女
調査期間	2026年2月15日～2月22日
調査方法	インターネットリサーチ
調査人数	100名
対象性別	男性／女性
対象年齢	70代
対象地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

Q1. あなたの年齢を教えてください。【単一選択 / n=100】

選択肢	回答数	割合
70～74歳(70代前半)	72名	72%

75～79歳(70代後半)	28名	28%
合計	100名	100%

回答者全員が70代であり、70代前半(70～74歳)が72%、70代後半(75～79歳)が28%という構成となりました。70代前半の割合が高く、定年退職後に時間的余裕が生まれるタイミングでマッチングアプリを始める方が多いことがうかがえます。一方で70代後半の方も約3割おり、年齢を問わず出会いへの意欲が続いていることも示されています。

Q2. マッチングアプリを使う主な目的は何ですか？【単一選択 / n=100】

選択肢	回答数	割合
恋人・パートナー探し	31名	31%
再婚・婚活	18名	18%
茶飲み友達・気軽な友人探し	27名	27%
趣味・価値観の合う仲間探し	14名	14%
話し相手・寂しさを紛らわしたい	8名	8%
その他	2名	2%
合計	100名	100%

「恋人・パートナー探し」が31%でトップとなり、「茶飲み友達・気軽な友人探し」が27%と僅差で続きました。再婚・婚活を含めると約半数が真剣な出会いを求めている一方、友人や仲間探しを目的とする層も4割超に達しており、70代のマッチングアプリ利用目的が多様化していることがうかがえます。

Q3. 現在利用中、または過去に使ったアプリを教えてください。【複数選択 / n=100・延べ回答数=213】

選択肢	回答数	割合(複数回答)
ペアーズ	48名	48%
ラス恋	36名	36%
ゴエنز	29名	29%
アンジュ	22名	22%
マリッシュ	18名	18%
ブライダルネット	14名	14%
ユーブライド	13名	13%
シンシアリユアーズ	11名	11%
match(マッチドットコム)	9名	9%

R50Time	9名	9%
その他	4名	4%

ペアーズが48%と最も多く利用されており、次いでラス恋(36%)、ゴエنز(29%)と続きました。会員数の多い大手アプリへの支持が高い一方、シニア特化型アプリも上位に入っており、70代が自分の世代に合ったアプリを選ぶ傾向が見られます。複数アプリを掛け持ちする利用者も多く、平均利用数は2.1アプリとなりました。

Q4. アプリ選びで最も重視することは何ですか？【単一選択 / n=100】

選択肢	回答数	割合
完全無料・料金の安さ	30名	30%
同世代の会員が多いこと	35名	35%
安全対策・運営の信頼性	20名	20%
操作のしやすさ・シンプルさ	9名	9%
会員数・出会いやすさ	6名	6%
合計	100名	100%

「同世代の会員が多いこと」が35%でトップとなりました。70代にとっては価値観や人生経験が近い同年代と出会えるかどうかが最重要ポイントであることがわかります。次いで「完全無料・料金の安さ」が30%と高く、コスト面への意識も根強い傾向が見られます。「安全

対策・運営の信頼性」も20%を占め、シニア層が安心・安全を重視していることも明らかになりました。

Q5. マッチングアプリで実際に出会えましたか？【単一選択 / n=100】

選択肢	回答数	割合
実際に会うことができた	34名	34%
メッセージのやりとりまではできた	29名	29%
マッチングしたが連絡が続かなかった	18名	18%
マッチングすらできなかった	11名	11%
まだ利用を始めたばかり	8名	8%
合計	100名	100%

実際に相手と会うことができた方が34%と最多となり、メッセージのやりとりまでできた方を含めると63%が何らかの形で交流に至っています。一方、マッチングすらできなかった方も11%おり、プロフィールの充実度や写真の質が成果に影響していると考えられます。70代であっても積極的に活用することで出会いにつながるケースが多いといえます。

Q6. 月額料金として許容できる上限はいくらですか？【単一選択 / n=100】

選択肢	回答数	割合
-----	-----	----

無料のみ使いたい	22名	22%
～1,000円	17名	17%
1,001～2,000円	21名	21%
2,001～3,000円	24名	24%
3,001円以上	16名	16%
合計	100名	100%

「2,001～3,000円」が24%で最多となり、月額3,000円前後が70代のシニア層にとって支払いの基準ラインになっていることがわかります。無料にこだわる層も22%存在しますが、3,001円以上を許容する方も16%おり、真剣度が高い方ほど料金への抵抗が少ない傾向が見られます。無料～1,000円以下を希望する層は合計39%となり、コスト意識の高さも引き続き確認されました。